

令和6年5月30日

保護者各位

登別市立登別小学校長
上 渡 秀 一

他国から発射されたミサイル等への対応について

立夏の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のことお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、ここ数年、近隣国より、本国、北海道方面に弾道ミサイルが発射され、直後に全国瞬時警報システム（Ｊアラート）が発信されたことがあり、幸いにも弾道ミサイルは、いずれも北海道を通過・落下する見込みがないものとして確認されたところでございます。その節は、保護者の皆様の、お子様の安全確保ならびに、安否確認連絡（さくら連絡網）のご協力や、アラート解除後の登校についてのご配慮など、誠にありがとうございました。

最近も、テレビの報道やニュース速報等で、近隣国からのミサイル発射、また本国の排他的経済水域への落下の情報が、伝えられているところであり、大切なお子様の安全・安心を確保するため、特に、Ｊアラートが発信されるような事態が起きた場合の学校の基本的な対応と、保護者の皆様へのお願い、学校での児童への指導について、あらためてお知らせいたします。下記をご覧ください。うえて、児童の安心と安全のため保護者の皆様には、なにとぞご理解・ご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

記

<児童への指導について>

①弾道ミサイルの特徴

- ・弾道ミサイルは、発射からごく短時間で着弾すること。
- ・ミサイル着弾時には、爆発だけでなく、爆風や破片などによる被害が想定されること。

②緊急放送（Ｊアラート等）について

- ・Ｊアラート、防災行政無線や緊急速報メールなどが流れるため、情報を落ち着いて確認すること。

③発生時の行動方法について

- ・自らの身の安全が確保できるよう、落ち着いて行動すること。
（基本的方法などは以下参照）

<課業時間帯に、事態が発生した場合>

- ・Ｊアラートによる情報伝達を受け、速やかに、児童の安全確保に努めます。
- ・グラウンド等、屋外にいる児童は、速やかに校舎内に避難します。
- ・教室では窓を閉め、カーテンを閉め切り、児童は頭部を守る、身をかがめる、窓から離れるなどの対応を行います。
- ・状況により、体育館に児童を集合させ、教職員により、児童の負傷状況等含め状況を確認します。
- ・着弾、落下の状況により、当日の下校方法（通常・お迎えなど）を含め保護者様にご連絡いたします。（さくら連絡網と電話のいずれかにより行います。）

<登校・下校時間中の場合>

<p>児童が屋外にいるとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・近くの建物（できるだけ頑丈な建物）の中、または地下に避難。 <u>※上記に該当する最寄りの建物が学校の場合は、速やかに学校に避難。</u> <u>※すぐ自宅に戻れる場所（ごく近距離）であれば、速やかに自宅に避難</u> <u>※近くに適当な建物がない場合は、事情を話し、「こども110番の家」などに避難</u> ・防災行政無線の情報を聞いて、移動しても安全な状況となった段階で登校（下校）。 ☆「避難・注意継続」が続く場合、領土着弾の場合（特に近隣地町村内、近隣領海内）は、学校にいる児童は保護者引き渡し。自宅外避難児童は、大人の指示に従って自宅か学校の近い方に避難。
<p>児童が自動車などの車内にいるとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者ないし、スクールバス運転手の指示に従って行動することが原則。 ・ガソリンへの引火の危険性を考慮して、車を止めたうえで、建物内（できるだけ頑丈な建物）または地下等に避難。 <u>※上記に該当する最寄りの建物が学校の場合は、学校に避難。</u> ・車外に出ると危険な場合、また、車外に出られない状況の場合、車内で姿勢を低くして、頭部を守る。
<p>学校の対応と家庭との連絡</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○さくら連絡網で、保護者の皆様に以下の点について連絡します。 ① 安全が確認されるまでは、登校を見合わせ自宅待機とすること。 ② 国からの安全に関する公式な情報を基に安全確認され次第、登校の連絡をすること。（太平洋沖への着弾や、周囲の安全状況確認後等） ③ 安全確認された時刻により始業時刻は変動するが、「遅刻扱」をしないことから、落ち着いて登校させること。※本件による登校不安からの欠席は「出席停止扱」となります。 ④ Jアラートを受信したが、「午前7：10ごろまで」に国からの安全に関する公式な情報をもとに安全が確認された場合は、「通常通りの登校とする」こと。 ※上記時刻の目安は、スクールバスのポロシリ発が7：31なことから。 ☆「避難・注意継続」が続く場合、領土着弾の場合（特に近隣地町村内、近隣領海内）は、臨時休業とし、あらためて連絡します。 ⑤ 登校時刻中、概ね7：10前後から8：00までの時間帯でJアラート発信した場合は、 <ul style="list-style-type: none"> ・<u>上記の対応を原則として、登校時刻の変更（臨時休業）を行います。</u> ・登校中の児童の安全確保が必要な観点から、登校した児童は速やかに教室・体育館で安全確保します。 （事象発生段階でスクールバスに乗車している児童も同様です。） ※バス乗車前であれば、自宅、頑丈な建物（ホテルや子ども110番の家）のいずれかに避難・待機し、状況確認したら、自宅にもどります。 ・教職員は管理職、フリーを中心に校舎外・校区の状況を確認します。 ・登校済児童、登校中児童、自宅待機児童のそれぞれの安否確認が必要なことから、さくら連絡網で、安否確認用調査メールを発出します。（全員の安否確認にご協力ください。） ⑥ 下校時刻中発生の場合も、教職員で巡回することとあわせ、同メールを発出します。 ※校舎内にいる児童は、安全が確認できるまで留め置き。下校方法について連絡します。